

世の中の枠（使 27:24）→契約の旅程（CVDIP）24（ローマ 16:25）
→インマヌエル（WITH, Immanuel, Oneness）

▶序論

▶今回は、とても重要な神様のみことばを3つほどお伝えしたいと思います。

皆さんが記憶できるように、可能な限り、簡単にお伝えします。今回は、レムナントの他に大人の方々も非常に多く参加されています。この大人の方々は、レムナントである皆さんが起こされることを望んでいます。神様に用いられている大人の方々が、必ずレムナントが起こされると信じて待っています。タイトルです。「世の中の枠」を変える皆さんを待ち望んでいます。

▶レムナント 7 人は、何をしたから世の中の枠を変えることができたのでしょうか。必ず記憶していかなければなりません。

①家庭問題を抱えていたヨセフは、その問題に打ち勝ち、世の中を変えて勝利することができました。ここに集まった私たちは、その運動のために集まっています。パウロという人物が起きて、この世の中の枠を変えました。

②国を失ってしまった、また、死ぬようになってしまったモーセは、どのようにしてこの世の中を変えることができたのでしょうか。

③皆さんご存知のように、子どものときから神殿の横にいたサムエルは世の中を変えました。

④世の中の問題、そして、社会問題の中で非常に苦しんでいたダビデも世の中を変えました。

⑤ダニエルも世の中の枠を変えたのです。皆さんもその答えを持っていかなければなりません。それでは、この答えをもって、どのように変えたのでしょうか。

⑥初代教会は、特にパウロは、世の中を変えました。

▶レムナントは重要なこと変えていきました。この CVDIP を 24 時やっていたということです。この CVDIP24 時によって取り替えることができました。ヨセフはどんな場合があっても揺れることはありませんでした。なぜなら 24 時をしていたからです。皆さんもこちらを見つけていくことができるならば、世の中を変えることができます。この運動は、単なる運動ではありません。これから皆さんが起きて、世の中を変えていくはずですよ。

▶では、世の中と言ったとき、どんな世の中なのでしょう。

1) たましいが病んでいる世の中

▶この世の中は、他のことはともかく、たましいが病んでいる世の中です。

(1) 落伍者 - それで、落ちこぼれの人がたくさんいます。

(2) 戦って勝利した者 - また、戦って勝利したものが多いです。

(3) 戦わず勝利 - また、神様は時代時代ごとにレムナントを召して戦わずに勝利します。

▶さて、なぜ皆さんを神様が召されたのでしょうか。どうして 24 時をしたのでしょうか。

2) 霊的な状態

▶いま世の中の人々の霊的状态を見てみてください。

(1) 奴隷 - 聖書を見ますと、どうしてイスラエルの民が奴隷になってしまったのか、それを記録しています。

(2) 戦争 - どうしてイスラエルの民は戦争を立て続けに起こしてしまったのでしょうか。それが聖書に記録されています。

(3) 捕虜 - 聖書の話は、イスラエルの民がどうして捕虜になってしまったのかということです。

(4) 散らされた者 - また、イスラエルの民はどうして散らされたのでしょうか。これがすべて記録されています。

(5) 属国 - そして、イスラエルはどうして属国になってしまったのでしょうか。これが記録されてい

るのが聖書です。

▶いま、多くの大人たちと世の中は、靈的にサタンの奴隷になっています。これは大変難しい状態です。この状態が続くので、余計に苦しくなっています。サタンの捕虜になっています。サタンの属国になっています。ここで神様はレムナントを召されました。

3) レムナント

▶このときごとに、神様はレムナントを召してくださいました。間違いなく皆さんもそうです。これは私たちがやっていることではなく、時代、時代ごとに起きていることです。私はあらゆる迫害を受け、様々な形であざけられていましたが待っています。待っているという時刻表は、福音を持っているレムナントが起こされるときまでです。その時その時ごとにレムナントを起こされて、世の中を変えました。

▶それでは皆さんが必ず記憶していただきたいことがあります。レムナントの重要ないくつかのことがあります

(1) 助けるもの - 皆さんを助けてくれる人は、実は誰もいません。また、皆さんのご両親が助けてくださるとしても限界があります。大人の方々が助けてくださるとしても、そこにも限界があります。どうしてなのでしょう。皆さんを助けてくださる方は他にいらっしゃるからです。

(2) レムナントの告白 - そこで7人のレムナントの告白から先に確認していただきたいと思います。まずヨセフの告白を見ましょう。ヨセフは、どのように告白したのでしょうか。主は私とともにおられる。ダビデは、このような告白をしました。主は私の羊飼い、私はなにも乏しくありません。このようなレムナントが、皆さんのCVDIPを持っていただきたいと思います。

(3) C (使徒1:1、3、8) + V (使徒1:14) + D (24時) + I (25時、永遠) + P (237)

①それではCovenantはなんのでしょうか。パウロは初代教会で結論を下します。そこでCovenantはなにか。使徒1:1、3、8、キリスト、神の国、ただ聖霊です。

②Visionはなんのでしょうか。Covenantを持って契約の中に集まった者たちです。

③Dreamはなにか。この契約が24時の状態になっている人です。このDreamは、CVDIPの契約が24時になることです。

④このDreamを持っている人には、どんなImageが与えられたのか。25時と永遠の絵、Imageが与えられています。

⑤このようなレムナントにどんな作品が与えられたのでしょうか。それは237カ国を生かす力を与えてくださったのです。だから、この契約を握っている状態を指しています。

▶本論 - それでは、今日レムナントの皆さんは、簡単に心に留めていただきたいことがあります。

1. 24時CVDIPの信仰→いったい24時CVDIPの信仰とはなんのでしょうか。

2. 24時CVDIPの味わい→いったいレムナント7人はなにを味わったのでしょうか。つまり、24時CVDIPの味わいはなにかということです。

3. 24時CVDIPの結果→レムナント7人が味わっていた24時CVDIPの結果はなんだったのでしょうか。信仰と味わいと結果とはなんのでしょうか。

▶ここで知らなければならないことが先にあります。

まずCVDIPの24時はなんのでしょうか。ローマ16:25です。CVDIPの24時は、世々に渡る前から神様が隠しておいた部分を指しています。レムナントの皆さんはどんな場合であっても、CVDIPの24時の中に入るならば勝利します。

▶では、いったい彼らはどのような信仰を持っていたのでしょうか。

1. 24時CVDIPの信仰

1) WITH

▶神様はどんな場合でも、私たちとともにおられます。

2) Immanuel

▶三位一体の神様は、どんな場合でも、インマヌエルでともにおられます。

3) Oneness

▶いま、皆さんがどのような状況であっても構いません。なぜなら神様はすべての事柄を益として答えてくださるからです。

▶これが CVDIP の 24 時の信仰の部分です。レムナントの皆さんは、この契約をいまから確実なものにして、24 時していただきたいと思います。誰も皆さんを助けてくださらないとしても大丈夫です。皆さんは、神様が与えてくださった契約の旅程の 24 時の中であればいいと思います。それではいまからどのように勉強すべきでしょうか。それは神様から与えられた契約の 24 時の中で勉強することです。このようなレムナントが起こされると、世の中は変わっていきます。レムナント 7 人も自分たちも分からないくらいに大きな働きが起きました。

▶外部の方からたくさんのお客様が昨日参加されました。皆さんの動きを見て非常に驚かれたという評価をいただきました。どのようにこんなに多くの人たちが、本当に秩序よく動いているのかということです。皆、口を揃えて同じことを話されていました。昨日は大変多くの方々がいらっしやっただけです。たくさんのお客様が、皆さんの姿を見て驚かされていました。でも、その時、私は内心こう思いました。これは始まりに過ぎないと思ったのです。レムナントが全世界を生かす、その日が来るでしょう。聖書を見ると、時代、時代ごとにそうでした。

2. 24 時 CVDIP の味わい

▶では、この 24 時の部分をどのように味わえばよいのでしょうか。

1) Covenant - 集中

▶皆さんがこの契約の Covenant をどのように味わうのかということです。レムナント 7 人はどう味わっていたのでしょうか。どんな場合でも、彼らはこの祝福 (WITH、Immanuel、Oneness) を見ていたのです。どんな場合でも、神様に向かって集中する力を持っていました。これが 24 時です。

▶レムナントの皆さんは、今日契約を握っていただきたいと思います。他のものを握る必要はありません。皆さんがどんなに難しい問題の中にいたとしても、神様は目に見えない形で皆さんとともにおられます。しかも三位一体の神様が、正確に皆さんとともにおられます。これを今日見つけなければなりません。この霊的な部分を見つけることができなければ、大人になるとすごく大変になります。だから、世の中を見ると、戦って勝利した者の中でも結局は崩れた者も多いのです。レムナントの皆さんは、なにも心配せずに、この内容 (WITH、Immanuel、Oneness) で 24 時をやってください。だから、彼らは使う言葉、単語が違っていました。どんな言葉を使っていたのでしょうか。

①ヨセフ - 「兄たちは私を売ったわけではありません。神様が私を遣わしてくださいました」。この契約を握ってください。そうです。

②ダニエルはこのように告白しました。死ぬということを分かっていたのです。それにもかかわらず感謝しながら願い事を求めています。レムナントも、この契約握っていただきたいと思います。24 時してください。また、どのように語られたのでしょうか。

③ダビデはこのように言われました。「私は死の陰の谷間を歩くことがあっても構いません。主の杖、それが私を慰めてくださるからです」。レムナントの皆さんも、これを握っていただきたいと思います。

④シャデラク、メシャク、アベネデゴは、火の中に入っても構いませんでした。どのように告白したのでしょうか。「自分たちを助けてくださらないとしても大丈夫です」。これは本当に誰も留められない契約、信仰です。

▶この契約を持っていただきたいと思います。なぜなら契約は変わらないからです。24 時。この中から出てくる学業が本物の学業です。そうすると、それは戦わずに勝利をするものになります。多くの人材は、戦って勝利します。私たち大人も、戦って、戦って、いままで来ました。だから、私たちは待っています。戦わずに勝利するまことの力を持っているレムナントが起こされることを待っています。

2) Vision - あらかじめ答え（世界福音化）

▶Visionはなんでしょうか。このVisionはとても重要です。Vision 24時になるためには、どうしたらよいのでしょうか。レムナント7人は、あらかじめ答えを受けた状態で出ていきました。これがVisionです。あらかじめ、最初から答えを受けているということです。皆さんもすでに受けています。世界福音化。そうです。世の中の枠を変えて生かす世界福音化のVisionがすでにあるわけです。

3) Dream-問題、危機、死を目の前にしたとき

▶それでは、Dream 24時は、どうしたらよいのでしょうか。Dream 24時は、どのようにしますか。問題が来たとき、答えを味わうことです。そして、危機が訪れたとき、答えを味わうことです。それだけではなく、死を目の前にしているときにも揺れません。なぜなら神様から与えられた夢は、必ず叶えられるからです。これが24時をする方法です。神様とともに24時している人に誰も勝つことはできません。レムナントの皆さんは、今日この部分だけを握っていただきたいと思います。どうしてでしょうか。なぜなら神様は、24時皆さんとともにおられるからです。神様は24時、すべての事柄の中でともにおられます。そうすると、実際的にこの24時を味わえるようになります。

4) Image-みことば、祈り、伝道

▶Imageはどのように味わえばよいのでしょうか。3つのことが従って来ると思います。このCVDIまで行きますと、みことばの流れが見えてきます。みことばの流れが見えると、祈りの流れが見えて、伝道の流れが見えてきます。この3つの流れによって神の力が見えるようになります。レムナントの皆さんは、これを絶対に逃してはいけません。私は数多くの苦しみを受けている人たちを見ますと、非常に残念な思いがあります。先日も、ソウル大の学生が研究室の中で自殺しました。私たちのレムナントがそれを見て私に話してくださった内容です。すごく勉強のできる学生が、なにかの問題があってそうなったわけではなく、それも教授とともに研究をしていた研究室で自殺しました。その学生だけではありません。あまりにも多くの人々が、神様の力の中にいればよかったはずなのに、それを知らないから...ということです。

5) Practice-作品

▶それでは、Pはなんでしょうか。これから皆さんは毎日のように作品を作ってください。作品を作ることです。毎日です。毎日、祈りをもって作品を作るのです。一つだけたとえを挙げます。ダビデは、毎日のように3つの作品を作りました。どういう作品でしょうか。毎日のように詩を書き賛美を捧げていました。毎日羊飼いをしていたので、羊を守る方法を研究していました。だから、石を投げたのです。そして、毎日のように詩を書くだけではなく、羊飼いをしながら賛美をしていました。ある日、この内容が答えとなりました。皆さんも心配しないでください。24時でやっていることが、ある日、これが積み重なって主の御働きを成し遂げます。ある日、ダビデが捧げていたその賛美によって、その力は王宮の悪霊が離れていくぐらいの勢いになっていきます。ダビデによって記録された詩篇、この詩篇はいまも皆に読まれています。いまそういう作品を話しています。羊を守るためにやっていた技術がゴリアテを倒しました。レムナントは24時CVDIPの作品を味わってください。

3. 24時CVDIPの結果

▶そうすると、どのような結果をもたらすのでしょうか。とても重要な結果が出てくと思います。この契約の旅程の結果は、必ずある日、来るようになっています。

1) 創世記 41 : 38

▶ヨセフにそんな日が来ました。創世記 41 : 38、これは王様が話した話です。パロ王がヨセフを見て話したことです。ある日、あなたは王の前に立つだろう。ある日、あなたは死にいく成功者の前に立つだろう。間違いありません。ある日、あなたは力ある者の前に立って答えを示すことになるだろう。王が話した言葉です。神の霊がこんなにも宿られている者を見たことがないということです。つまり、未信者のレムナントである皆さんに対しての言葉です。あなたはまことの神を信じる者だ。私はいままであなたのような者を見たことがない。創世記 41 : 38。こちらが世界を変えたレムナントの24時です。

2) 出エジプト 3 : 18-20

▶また、どのような結果が現れるのでしょうか。私は CVDIP を要約して契約の旅程と考えています。ある日、皆さんにもこの日が来ます。出エジプト 3 : 18-20、ある日、パロ王の前に立ちました。必ずこんな日が来ます。これが世界福音化です。皆さんは想像もできないでしょう。一度も欠かさず王の前に立ちました。たった一度も例外はありません。その王が理解してくれるかどうか関係ありません。私たちが立つようになるのです。福音を示すようになるのです。また、イスラエルの民が血のいけにえを捧げることができるように出ていくようさせてください。その言葉の後にどんなことが起きたか、皆さんお分かりだと思います。これがすべて皆さんが受ける祝福です。私は確実に知っているのを待っています。これを分かった上で 22 年前から、皆さんを教えている牧師先生方とともに、この運動を始めました。ですから、いま起きている答えは重要かもしれませんが、あまり重要ではありません。なぜなら皆さんが本当に正しく立つ、その日が来るからです。レムナントたちが起きて、世界中に答えを与える、そんな日が来るからです。確実にそうです。これが契約の旅程 24 時の中にあることです。この中から出てくる学業でこそ本当の勉強です。

3) I サムエル 3 : 19

▶それでは聖書をまた見ていきたいと思えます。サムエルです。サムエルはある日、指導者になりました。I サムエル 3 : 19、サムエルの言葉は一つも地に落とされなかった。サムエルが活着ている間は、戦争を見ることがなかったということです。さらに重要なことは、ミツパ運動を起こしたのです。そうです。この日が必ず来ます。いま、感謝なことは、レムナントたちはもちろん、この場には牧師、長老、勸士の方々がいます。もちろんすべての大人の方々が参加されているわけではありません。けれども、皆さんの未来を置いて祈っていらっしゃる方々が参加されたということです。また、皆さんのご両親も一緒に参加されていると思えます。ということは、皆さんのために祈り、聖書を分かっている方々です。牧師先生もすべての方がいらしたわけではありません。すべての牧師婦人の方々がいらしたわけではありません。皆さんのために祈る方々、そんな牧師、牧師婦人の方々が、ここにおられます。この方々は、いま何か分かっているからここに来ていらっしゃるのです。

▶皆さんが、今後起きてどんなことを行うのか分かっている方々です。ですから、皆さんは、24 時を逃してはいけません。たとえ苦しいことがあっても、逃してはいけません。たとえいろいろなことに揺さぶられることがあるとしても、契約は逃してはいけません。なぜなら、神様が皆さんとともにおられるからです。南北戦争の主役であったリンカーンは、このような話をしました。神様があなた方とともにいることを願ってはならない。その理由は、神様は祈らなくてもともにおられるからです。あなたがたが神様とともにいること、神様から離れないように祈りなさいと言いました。そして、彼は勝利しました。

4) I サムエル 16 : 13、I サムエル 16 : 23、I サムエル 17 : 1-47

▶これからどんな日が来るのか、待ってみてください。必ず皆さんに来る日があります。ほとんどの人々は信じていませんでしたが、少数の人々は信じました。ある日、この日は現れます。ダビデに... I サムエル 16 : 13、この日以来…つまり、この契約を握った日以来、主の霊が激しくくださったと言われていました。I サムエル 16 : 23、王の前に立つようになります。そうです。サウル王についての汚れた霊が離れていきました。I サムエル 17 : 1-47、ゴリアテの前に立つようになります。このような日が来ます。必ず記憶してください。

▶子どもたちを教えている、特に教師の皆さんは、本当に今日、契約を握ってください。なぜなら皆さんがされているその働きに、その学生やレムナントたちに、こんな日があるからです。もしかしたら、このような考えをするかもしれませんが。私は先生として子どもたちに教えているけれども、どうして子どもたちは変わらないのだろう。また、親にとっても、うちの子どもはどうしてこんなに変わらないのだろう。皆さん、歴史をよく辿ってみてください。実は、そのような子どもたちが、後に世界をひっくり返したということです。また、家を出て放蕩息子のように動いていたアウグスティヌスは、まったく変わりました。その母親の祈りによって変わったのです。その母親は本当に地面を叩きながらすごく悔い改めていたと言われていました。神様の働きです。だから、レムナントの皆さんが、大人の方々が、この場所に来て祈っているのでしょうか。必ずその日は来ます。

5) I 列王 6 : 8-24

▶ I 列王 6 : 8-24、ある日、レムナントを通してドタンの町運動が起きます。

6) イザヤ 62 : 6-12

▶ イザヤ 62 : 6-12、そして、捕虜になったと思ったけれども、世界中の人々を生かしていく見張り人になっていました。必ずこの日は来ます。

7) 使徒 27 : 24

▶ 必ずこの日は来ます。使徒 27 : 24、恐れるな、パウロ。あなたはカイザルの前に立たなければならない。

▶ 私は神様のみことばを信じます。私は歴史の流れの中の主人である神様を信じます。皆さんがあきれられるくらいかもしれません。どうやってこんなにたくさんのレムナントが継続して起こされているのだろうかということです。私を含めましてこのように仕事をしている方たちは、傲慢になってはいけません。もっと謙遜に、謙虚になるべきです。なぜなら神様が、このレムナントたちをいま育てているからです。しかもこれからもっと成長させ、この暗やみの世の中の枠を変えていくはずです。

▶ レムナントは、今日 3 つのことを心に留めていただきたいと思います。契約の旅程 24 時の中に。これが今日の 1 つ目のポイントです。2 番目、3 番目の講義はもっと重要ですが、今日は契約の旅程 24 時の中ということです。

結論

▶ 結論 2 つをお話します。

1) 証人 (Nobody)

▶ レムナントをいつも育てていた長老の方々がいらっしゃいます。この長老の方が私にお話してくれた内容です。それは本当に私の心に留めなければならないと思いました。どんな内容かと言いますと、教会に通っているレムナントの方が、未信者の子たちよりも苦しいことがあると耐えられないということです。苦しいことがあると、未信者の学生よりもレムナントの方が耐えられないということです。現実を話してくださったと思うのですが、私はそれを聞いた途端、すごく心が痛かったです。胸を打たれました。つまり、これははっきり言って、レムナントよりノンクリスチャンの方が良いということなのです。実力的にそうだということなのですが、それが私自身としては、私がいま子どもたちによく教えることができなかったのかと感じました。でも、私は内心、すばらしいレムナントもいっぱい起こされているとは思いました。皆さん、レムナントが未信者とサタンによって嘲られるようなものになってはいけません。皆さんは世の中を活かし、未信者を生かす証人です。なんの証人でしょうか。Nobody です。皆さんは、Nobody の証人にならなければなりません。誰もできないこと、誰も行けないところの Nobody の証人です。今日から挑戦してください。

2) 最高の挑戦

▶ 何も心配しないことです。レムナントの皆さんは、最高に挑戦してください。未信者を生かすために、皆さんは、最高のトップに挑戦してください。契約の旅程 24 時の中ではなんでも可能です。こちらを必ず持つていただきたいと思います。

3) たましい (みことば、刻印) = 御座の力 (疎通)

▶ 皆さんがすべての考え、見ているすべてのことを全部祈りに変えてください。24 時です。この 24 時は、皆さんの脳に刻印されます。この脳に刻印されたものが、後にはたましいに刻印されます。いま、皆さんはみことばを聞いていますが、この聞いたみことばは脳に刻印され、たましいに刻印されます。そして、たましいにみことばが刻印された後は、御座の力と出会います。たましいの刻印は、御座とつながります。たましいの中に悲しみが刻印されてしまうと、暗やみの勢力と出会います。しかし、皆さんのたましいにみことばが刻印されたとき、そのみことばの刻印は御座と疎通するようになります。だから、私たちは 24 時をやらなければなりません。この 24 時は、十分に世の中を変えることができます。これ

が今日、皆さんが持つべき第1の契約です。

▶明日はもっと大きな答えである2番目の契約をお伝えしたいと思います。最終日には、絶対に消えない契約、神様のみことばについてお話したいと思います。

▶では、今日から皆さん、始めてみてください。すべて思いつくこと、すべて考えていることを祈りにつなげましょう。すべて目に見えてくる事柄全部を祈りにつなげましょう。また、耳に聞こえてくるすべてのことを祈りにつなげましょう。神様の力が、ある日、皆さんに來ます。一人だけを例に挙げたいと思います。皆さんがよく知っていらっしゃるダビデ、皆さんがよく知っていらっしゃるダニエルは、すべてのものを24時祈りにつなげました。どんな日が彼らに來たかと言いますと、そのたましいに刻印されたみことばが御座と出会う日を迎えたのです。このときから証人になります。

▶今日すべての方々の弱さがあるならば、その弱さがいやされる日となりますように。レムナントは、今日から契約の旅程24時をスタートさせてください。必ずその日が來るからです。主なる神様に栄光の拍手をお捧げしたいと思います。お祈りを捧げます。

(祈り)

神様、レムナントが一同に集いました。レムナントの未来を知っている牧師と牧師婦人の方々が集まりました。そして、彼らの未来を知っている重職者の方々が集まりました。また、2万人を超えるレムナントが集まりました。そして、全世界からレムナントが契約を握ってこちらに來ています。契約の旅程24時を通して、すべてを変えることができますように。その日が來る、その日の契約を握ることができますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン